

令和7年死亡災害発生状況

熊本労働局

No.	発生月	年齢	性別	業 種	事故の型	起因物	発 生 状 況
1	1月	60代	女	土木工事業	激突され	整理・運搬・ 積み込み用機 械	工場敷地内の整地工事において、手工具により地ならし作業を行っていた労働者が、後進してきたドラグショベルに激突されたもの。
2	2月	70代	男	林業	激突され	立木等	事業主が伐木した伐倒木が被災者の頭部に激突したもの。被災者は伐倒木の倒れた先で別の伐倒木の枝打ち作業に従事していた。
3	2月	50代	男	道路貨物運送業	交通事故	トラック	被災者は10tトラックで配送業務を行っていた。当事業場の県外のA営業所で荷物の積み替えを行い、当営業所で仮眠をとった後、熊本へ帰社していたところ、被災者が運転するトラックの前方を走っていた10tトラック(2台目)が、その先を走っていた1台目のトレーラーに衝突した。その直後に被災者が運転するトラックが、追突によって停車した2台目のトラックに衝突して被災し、搬送先の病院で死亡が確認されたもの。
4	2月	60代	男	その他の建設業	2メートル未満からの 墜落・転落	掘削用機械	くり畑で、横転したドラグ・ショベルのヘッドガードと運転席の間に被災者が横たわっているところを近所の住民が発見し、病院へ救急搬送されたもの。意識不明が続いていたが、3月に入って容体が急変し死亡したもの。
5	4月	20代	男	土木工事業	崩壊、倒壊	建築物、構 築物	被災者は他の作業員と一緒にコンクリート擁壁の型枠材を取り外す作業を行っていた。2人でコンクリート擁壁を挟み込み、根本付近の型枠材をハンマーで叩いたところ、被災者側にコンクリート擁壁が倒れてきて、下敷きになったもの。
6	4月	50代	男	土木工事業	崩壊、倒壊	地山、岩石	造成工事において掘削作業中、深さ3～4mの掘削箇所に入入したところ、片側切面の土砂が崩落し、2名が被災した。そのうち1名が生き埋めとなり死亡したもの。